

金融業界事例

プリンター 管理業務改善 のご提案

業務プロセス改革

朝日生命保険相互会社様

機器管理業務とランニングコストの
削減が実現できました。

事務・システム統括部門 営業情報設計ユニット 審議役 岩丸哲也 様

朝日生命保険相互会社様は、明治21年に帝国生命として創業以来、「まごころの奉仕」という経営理念のもと、常にお客様本位のサービスの充実に努めるとともに、さまざまな社会貢献・文化支援の実績も築いてこられました。近年はマーケティング機能の強化、特色のある商品開発を目指し、事業の創造・改善に注力。そうした活動の一貫として、事業運営に欠かせない提案資料出力にかかる業務プロセス改善に取り組まれました。



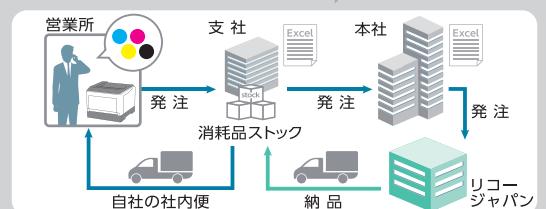
Company Profile

会社名：朝日生命保険相互会社
所在地：(本社)東京都千代田区大手町2-6-1朝日生命大手町ビル
(多摩本社)東京都多摩市鶴牧1-23
従業員数：職員4,504名、営業職員12,514名
主な業務：生命保険の販売および引受け(個人向け商品/企業・団体向け商品)
資産運用業務他の保険会社の業務の代理および事務の代行等
U R L : <http://www.asahi-life.co.jp>

課題

- 1 提案資料印刷時の機器故障や消耗品切れによる
機会損失の軽減及びリスク回避したい。
- 2 消耗品の在庫管理及び在庫スペースの確保、プリンター管理に付帯する
間接コストを軽減したい。

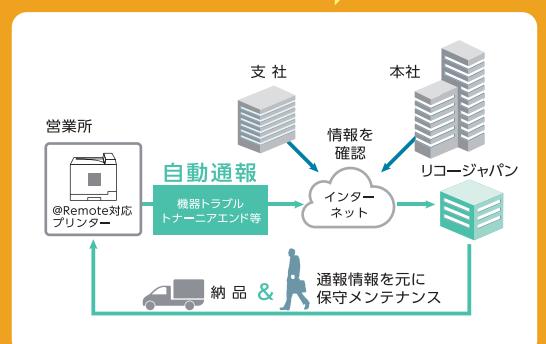
発注やストック、配送などの手間やコストが大変



効果

- 1 故障時の自動通報により、
復旧までのダウンタイム短縮を実現。
- 2 消耗品の自動配送サービスによる
発注業務のゼロ化、
在庫管理スペースのスリム化、
物流コスト削減など、間接コストを軽減。

自動通知サービスで
発注や配送の手間・コストを削減



お客様 インタビュー

Customer Interview

朝日生命保険相互会社
事務・システム統括部門
営業情報設計ユニット
審議役
岩丸哲也 様



朝日生命グループ
株式会社インフォテクノ朝日
システム管理部 資源管理 G
アシスタントマネージャー
粕谷英幸 様



朝日生命グループ
株式会社インフォテクノ朝日
システム管理部
資源管理 G
大熊あづさ 様



■ 導入の背景

プリンターに起因する ダウントIMEの削減や 管理業務の効率化を図りたい

朝日生命保険相互会社様では、全国約12,500名の営業職員チャネルを中心に、多様かつ良質な商品・サービスの営業活動を行っています。そして、その営業活動に欠かせないのが「保険設計書」。岩丸様は次のように話されます。

「お客様のライフスタイルやニーズをふまえて、一つひとつオーダーメイドで作成する[保険設計書]は、年間800万部程度作成しています。まさに当社事業の生命線ともいえる重要なツールですので、プリンターの故障やトナー切れなどで設計書を出力できないとなれば、事業に与える影響、損失は計り知れません」

本社でプリンター管理の実務をご担当されている大熊様は「消耗品は交換時発注というルールがありましたが、どうしても発注忘れが発生していました。問い合わせがあると、近い場所にある別の営業所や支社に在庫を確認して取りに行ったり、リコージャパンに相談して直接届けていただくお願いをしたりと奔走しますが、それでも復旧まで数時間かかることがありました」と振り返えられます。

また、こうした事態を避けようと、営業所や支社が独自の判断で多めに在庫を抱えているケースも多く、相当額の消耗品在庫の存在も大きな問題となっていました。

「消耗品在庫の問題解決も含めて、プリンター管理にかかっているさまざまなコストや業務をスリム化できる新しい仕組みを求めていました」(粕谷様)

■ 選定のポイント

「利便性の向上」と 「コストダウン」が選定のポイント

朝日生命保険相互会社様のニーズに対してリコージャパンが提案したのは、「@Remote」(*1)。プリンターから「トナーが交換された」「故障が起きた」などの信号

が自動配信され、それを受けたリコー管理センターがトナーの配送や故障の遠隔診断、サポートエンジニアの手配を自動で行うサービスでした。

「@Remoteは、プリンターの運用や保守の利便性向上はもちろん、注文・管理にかかる人件費の削減や、支社から営業所への商品配送コスト削減など、明確なコストダウンの見通しがつき、魅力を感じました」(岩丸様)



■ 導入の効果

ダウントIMEを最小限に、 管理の手間とコストも大幅削減

@Remoteの導入により、適切なタイミングで消耗品が自動発注されるようになったことで、消耗品欠損によるプリンター停止時間はゼロに。また、故障時のダウントIMEも最小限に抑えられるようになりました。

「[トナー交換時]に自動通報され、予備トナーが届くサービスは非常に便利です。また故障時も、リコー管理センターであらかじめ

障害の切り分けを行った上で必要な交換部品などを持参してサポートに来てくれるため、ダウントIMEの最短化につながっています」(大熊様)

また粕谷様は次のように説明して下さいました。「煩雑な発注業務の手間がかからない。在庫保管スペースの削減ができました。この点は、営業所や支社から大変喜ばれています。加えて従来は、本社が専用のシステムを使って発注していたため、消耗品のアイテムや出力機器の変更のたびに発注システムをカスタマイズする費用がかかっていましたが、これもカットできました」

さらに、岩丸様は「プリンター管理業務の改善は、単なるコストダウンや利便性の向上を超えて、本業である営業時間の確保や注力につながっており、それが一番の成果であると感じています」と語って下さいました。

■ 今後の取り組み

出力コスト低減を見据えた 現実的な節約指導につなげたい

「今後は、@Remoteサービスの一つである、[使用状況報告書サービス]のさらなる活用を検討しています。出力枚数や機能別出力の傾向などを細かく確認し、現実に即した節約指導につなげていきたいと思っています。また、現場力の向上につながるプリンター利用方法の提案なども行っていきたいと考えています」と岩丸様は今後の展望を語って下さいました。

(*)1

@Remote

インターネット経由でリアルタイムに出力機器を監視することで、機器の運用効率化を実現するサポート&サービス。「遠隔診断保守サービス」「トナー自動配送サービス」「カウンターアクセスサービス」「使用状況報告書サービス」などがあります。

ご使用状況報告書サービスのレポートサンプル

ご使用状況報告書サービスでの提供情報

- トータルプリント面数(月別推移)
- 複合機能別プリント面数(月別推移)
- 主な機能別出力状況(月別)
- 消費電力量とCO₂排出量(試算値)(月別)
- 両面、集約機能の利用による削減効果(試算値)(月別)



オンラインショッピングはもちろん、リコー機器の活用サポートや業務効率化支援を含めた、総合インターネットサービスです!

<http://www.netricoh.com>

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

東京都中央区銀座8-13-1 リコビル 〒104-8180

<http://www.ricoh-japan.co.jp>

本カタログは、リコーが提供する新しいクラウドサービスである Clickable Paper™ サービスに対応しています。

iPhone/iPad/Androidアプリケーション「TAMAGO Clicker」(無料)をダウンロードし、カタログの表紙を撮影(クリック)すると、インターネット上の関連情報をご覧いただけます。

*iPhone/iPadは、Apple Inc.の商標です。*AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

このカタログの記載内容は、2013年7月現在のものです。

